

市記載欄の
ため記載不要

教育・保育給付認定・変更申請書(2号・3号認定用)兼保育所等入所申込書

令和 6年 11月 15日

申請者氏名	父 習志野 実
(連名記入)	母 習志野 茜

習志野市長 宛て

【☐ 認可保育施設の入所申込みはせず、給付認定のみ申請します。】

【同意欄】

令和7年4月の給付認定申請を行った際の給付認定通知と支給認定証の交付について、給付認定申請が集中し、給付認定の確認事務に時間を要することから、申請後30日を超えて通知及び交付される場合があります、この場合の通知及び交付は令和7年3月末日までになされること。

以上のことに同意し、子ども・子育て支援法第20条第1項、第23条第1項の規定に基づく教育・保育給付の認定及び特定教育・保育施設等の入所を希望するので、次のとおり、関係書類を添えて申請します。

申請に係る 小学校就学前 子ども	(フリガナ) 氏 名		性別	保護者との続柄		障害者手帳の有無							
	ナラシ/ カナテ		女	次女	有 ☒ 無 ☐								
	習志野 泰												
	生年月日	☐ 平成・ ☒ 令和 ※該当するものに☑		0	3	年	0	5	月	0	1	日	
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	1	0	1	1
認定種別	☐ 上記の子どもは、入所希望日時時点で満3歳以上である(第2号) ☒ 上記の子どもは、入所希望日時時点で満3歳未満である(第3号)		☐ 左記で第3号に該当し、 市民税非課税世帯に該当 ☐ 自宅:111 (111) 1111 ☐ 父:222 (2222) 2222 ☒ 母:333 (3333) 3333 ↑優先の連絡先に☑をして下さい。										
保護者	(フリガナ) 氏 名	ナラシ/ ミノル		電話 番号									
	習志野 実												
	生年月日	☒ 昭和・ ☐ 平成 ※該当するものに☑		6	1	年	0	1	月	0	1	日	
	個人番号	2	3	4	5	6	7	8	9	1	0	1	1
	住 所	習志野市 鷺沼2-1-1											
R7. 1. 1時点の居住地 ※上記住所と異なる場合のみ		父:〒		都道府県									
R6. 1. 1時点の居住地		母:〒		都道府県									
		父:〒000-000		千葉県都道府県〇〇市〇〇2-2-2									
				都道府県									

① 世帯
父母が別居している場合は、
住民登録上の住所をご記載ください。

区分 申請児童の世帯員	ナラシ/ ミノル		父	昭和61年 1月 1日生	職業、学校名、保育所名等 ※単身赴任の場合、その旨記載してください	障害者手帳の有無
	習志野 実			個人番号:234567891011		
	ナラシ/ アカネ		母	平成3年 1月 1日生	事務職	有 ☒ 無 ☐
	習志野 茜			個人番号:345678910111		
	ナラシ/ カスミ		姉	平成27年 4月 1日生	〇〇小学校	有 ☒ 無 ☐
	習志野 香澄					
ナラシ/ シン		弟	令和2年 5月 1日生	入所申込中	有 ☒ 無 ☐	
習志野 新						
家庭の状況		ひとり親家庭	☒ 左記以外	生活保護の適用の有無	☒ 適用なし	適用あり(年 月 日保護開始)

② 利用を希望する期間、希望する施設(事業者)名

利用を希望する期間	令和 7年 4月 1日 から 小学校就学始期に達するまで ・令和 年 月 日まで	
利用を希望する 施設(事業者)名	施設(事業者)名	
	第1希望 〇〇保育園	第4希望
	第2希望 〇〇保育園	第5希望
	第3希望	

希望する施設は、通いたい順に、
通える範囲内でご記入ください。

【市記載欄】

市記載欄のため記載不要

③ 祖父母の状況

続柄	氏名	生年月日	住 所	申請児童との同居の有無	就労の有無 (同居のみ)	障害者手帳の有無 (同居のみ)
父方祖父	習志野 鷺	昭和36年1月1日		同居・別居 不在(死別・離別・その他)	有・無	有・無
父方祖母	習志野 花	昭和38年2月1日	鷺沼2-1-1	同居・別居 不在(死別・離別・その他)	有・無	有 無
母方祖父	津田沼 秋	昭和39年3月3日	△市〇〇1-1-1	同居・別居 不在(死別・離別・その他)	有・無	有・無
母方祖母	津田沼 菊	昭和38年4月4日	同上	同居・別居 不在(死別・離別・その他)	有・無	有・無

④ 保育の利用を必要とする理由等

保育の利用を必要とする理由	父	☒ 就労 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ 育児休業(継続入所) ☐ その他()	
	母	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ 育児休業(継続入所) ☐ その他()	
希望する利用時間	利用曜日		利用時間
	月曜日～金曜日 / 月曜日～土曜日 / シフト等による		基本保育時間(8:30～16:30)のみ / 基本保育時間以外も利用

※第一くるみ幼稚園の基本保育時間(8:00～16:00)

— 教育・保育給付の認定のみを申請する場合は、以下の記載は不要です。—

⑤ 申込児童の保育の状況(該当項目に☑をし、保育者等を記入してください。)

申込児童の保育の状況	☒ 育休中の保護者 ☐ 左記以外の保護者・同居親族	左記保育者の氏名(母・習志野 苗)
	☐ 別居親族・知人 ☐ 同伴就労	児童と
	☐ 認可外保育施設 ☐ 幼稚園等 ☐ 一時保育	左記施設
	☐ 職場内託児所 ☐ その他()	

「保育を必要とする事由」によって利用時間が異なります。入所案内2ページをご確認ください。

⑥ 申込児童の兄弟姉妹について(該当項目に☑をしてください。)

小学校就学前の兄弟姉妹はいますか (認可保育施設に入所している場合は施設名を記入)	☒ いる(入所施設名:) ☐ いない	
小学校就学前の兄弟姉妹がいる場合は以下も記入		
☒ 同時に申込をする。 (兄弟姉妹が新規入所申込、転所申込をしている場合)	☒ 同じ月に同じ保育所の入所のみを希望する	入所案内13ページの「兄弟姉妹同時申込みの考え方について」をご確認ください。
	☐ 同じ月に入所でできれば	
	☐ 希望順位が下位でも良いので、同じ保育所を優先する。	
	☐ 別々の保育所となっても良いので、それぞれの希望順位を優先する。	
☐ 1人だけでも入所を希望する。	☐ 希望順位が下位でも良いので、同じ保育所を優先する。	
	☐ 別々の保育所となっても良いので、それぞれの希望順位を優先する。	
	☒ 兄弟姉妹は、現在の認可保育	育児休業から復職予定で申込む場合は、必ずどちらかに☑してください。
	☐ 兄弟姉妹は、認可外保育施設	※育児休業の延長も許容できる場合は
☒ 兄弟姉妹の申込はしない。	☐ 兄弟姉妹は、幼稚園に通園(施設名:)	利用調整の優先順位が下がります。
	☐ 兄弟姉妹は、幼稚園に通園(施設名:)	
	☐ その他()	

⑦ 保護者が育児休業から復職予定で申込をする場合は、希望する保育所等に入所できない場合は、育児休業の延長も許容できる。 ※利用調整の優先順位が下がります。また、原則として、翌月以降の入所申込を取り下げさせていただきます。

☒ 直ちに復職希望
☐ 希望する保育所等に入所ができない場合は、育児休業の延長も許容できる。
※利用調整の優先順位が下がります。また、原則として、翌月以降の入所申込を取り下げさせていただきます。

⑧ 今回、認可保育所等に入らなかった場合の翌月以降の保育所等の入所希望について(該当項目に○を記入してください。)

1. 認可保育所に入らなかった場合 今後の申請継続希望の有無	☐ ア. 翌月以降も申込を継続する。 ☐ イ. 翌月以降は入所を希望しないため、申込を取り下げる。 (※翌月以降は再申込がない限り、利用調整対象となりませんので、御注意ください。)
2. 幼稚園又はこども園(1号)に入園予定があるか。	☐ あり ☐ なし ※利用調整上、不利にはなりませんので記入してください。

⑨ 全ての申込者の利用調整(入所選考)終了後に、なお受入可能な施設があった場合の希望施設以外の案内について(4月申込のみ)

1. 利用調整終了後に、希望施設以外で 受入可能施設があった場合の案内の希望	☐ ア. 案内を希望する。 ☐ イ. 案内を希望しない(以下の区)	4月2次選考後に空きがある施設について案内の希望の有無になります。施設の種類の分けについては、施設一覧やマップをご覧ください。
2. 案内を希望する施設の種類の (案内を希望する施設の種類の全てに○をつけてください。)	認可保育所 ☐ 認定こども園 (2号・3号枠) ☐	
3. 案内を希望する地区	第一中学校区 ☐ 第二中学校区 ☐ 第三中学校区 ☐ 第四中学校区 ☐ 第五中学校区 ☐ 第六中学校区 ☐ 第七中学校区 ☐ 第七中学校区 (谷津南小地区) ☐ 第七中学校区 (秋津・香澄小地区) ☐	